（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（南信州地域）

令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	介護就労を目的とする外国人労働者の支援・交流事業
事業主体 （連絡先）	学校法人高松学園　飯田短期大学 0265-22-4460
事業区分	(2)保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	533,897　円（うち支援金：　415,000　円）

事　業　内　容

本事業では、以下の4点を通して、介護就労を目的とする外国人労働者の支援・交流を行うことを目的とした。
１　外国人介護人材を導入している施設の実務担当者が集まり、課題解決に向けた議論をする。
２　外国人介護人材向け日本語月教室、介護食教室、交流会を開催した。
３　施設職員・企業担当者向けの講座を開催した。



【介護食講座】

事　業　効　果

① 協議会の発足により、介護施設、養成施設、社会福祉協議会の間で外国人介護人材についての情報共有ができた。

② インドネシア人介護人材どうしが交流しながら、日本語や介護技術を熱心に学んでくれた。

③ 介護施設や企業の担当者が、在留資格や受け入れ体制について理解を深めることができた。

【目標・ねらい】

① 外国人介護人材の受け入れについて、関係機関で情報共有する。
② 外国人介護人材が働きやすい環境を整える。
③ 地域で外国人介護人材を受け入れやすくする。

※自己評価【B】

【理由】
参加者が予定より少なかった。
外国人労働者受け入れについて、もう少し多くの施設に関わってほしかった。

今後の取り組み

① インドネシア以外の国出身の人材についても、引き続き協議会で情報共有をする。

② もっと大勢の参加者での交流会を開催する。

③ 周辺の自治体の関わりを促す。